

長崎ヤギネットワーク要綱

令和2年7月1日作成

長崎ヤギネットワークの要綱について概要を下記する。

目的:

長崎県長崎市外海地域は、世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の対象資産に該当する出津集落がある地域で、古来よりヤギが飼養されてきました。約60年前(昭和30年代頃)は県下で1万頭を超え、外海に900頭がいましたが、ここ数年の地区内調査で約30頭を切る状況にあります。

シバヤギの貴重な種の継承を図ることを目的に、飼育者拡大の事業活動を行う。

事業活動:

- 1、長崎ヤギネットワーク会員の情報交換と提供を行い、友好を図ります。
- 2、ヤギの交換会、交流会を行い、会員の研修、交流を行います。
- 3、ヤギの貸出し(草刈り支援、交配用)にネットワークを活用した連携を行います。
- 4、ヤギ肉の普及、商品化、革製品の商品化研究等の推進を図ります。
- 5、会員の要請、要望等により、必要な場合に会合を行います。

情報開示:

- 1、ヤギネットワークの登録情報は、“開示希望する”方のみを公開します。
開示を”希望しない”方は、個人情報としてネットワークに登録のみとします。
- 2、長崎ヤギネットワークの広報として会報誌を、年2回の発行を行います。
開示はNPO夕陽が丘そとめホームページ<http://npo-sotome.net>にて発表。

お知らせ:

- ・長崎ヤギネットワークのお知らせは、ホームページ<http://npo-sotome.net>のヤギ飼育者拡大事業のお知らせに載せます。
- ・ヤギの交換会、交流会の案内は、郵便にて会員へ直接ご連絡します。

事務局 特定非営利活動法人 NPO夕陽が丘そとめ

〒851-2321 長崎県長崎市赤首町446 ☎0959-25-0598 携帯090-9079-9446

ホームページ <http://npo-sotome.net> メール: nobu-taira@fm2.seikyou.ne.jp

以上